

医療的ケア児支援多職種連携研修 2026.1.11

まなびのようす

IN

川島ひばりが丘特別支援学校

埼玉県立川島ひばりが丘特別支援学校
特別支援教育コーディネーター 小林朋恵

医ケアがある子どもの学びは・・・

- 医ケアがあってもなくても、学校で学ぶ内容は変わらない。
- どの子にも、教育の目的を見失わず、個別最適な学びを提供する。
- 主治医の了解があれば、様々な学習活動に参加ができる。
校外行事 ・ 宿泊行事 ・ 体育 ・ 給食 ・ プール

教育基本法に示されている 教育の目的

- **人格の完成**
一人ひとりの人間性を豊かに育てる
- **平和で民主的な社会の形成者の育成**
社会の一員として責任を持ち、協力できる人を育てる
- **真理と正義の尊重**
正しいことを追求し、公正な判断ができる力を養う
- **公共の精神・勤労・責任・創造性の重視**
社会に貢献する意識と、自ら考え行動する力を育む
- **豊かな人間性と社会の発展への寄与**
自分らしく生きながら、社会の進歩にも貢献する

認識力

社会参加

生活自立

尊厳保持

【川島ひばりが丘特別支援学校】



主に肢体不自由がある児童生徒を対象とした特別支援学校

小学部 ・ 中学部 ・ 高等部 ・ 訪問教育部
50名 21名 37名 30名

合計138名

(12/15現在)



教育課程

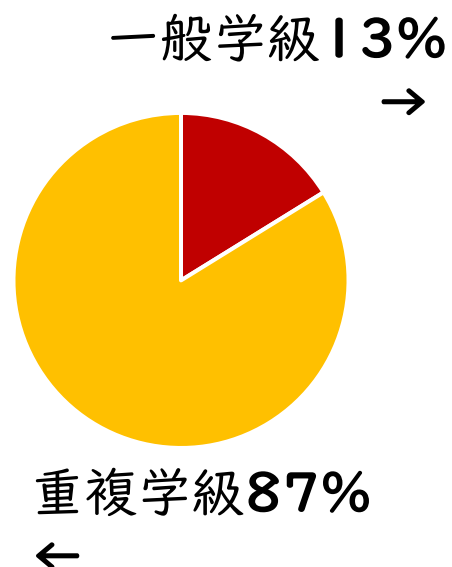
★重複学級

実態に合わせて学ぶ

★一般学級

小・中・高に準ずる教育課程で学ぶ

トライアングルを紐を引っ張って揺らし鳴らす様子の写真



教科書を使って学ぶ様子の写真

医療的ケアのある児童生徒はどれくらい？

- 通学籍 学校で実施 30名/108名
 学校・家庭で実施 43名/108名
- 訪問教育部 30名/30名
- 導尿・吸引・吸入・栄養注入・人工呼吸器・酸素療法など
- 小・中・高や他の障害種の特別支援学校に比べ、確かに医ケア児は多い。

しかし、

医療的ケアがある≠肢体不自由特別支援学校

医療的ケアは、小中高や全特別支援学校で実施

① 通学籍の学びの様子

- ・登校時間は 9:00 、下校時間は15:00です。
- ・授業の様子の写真やビデオをも観ていただきますが、配布資料では、写真中心のページは削除しております。ご了承ください。

登校について（医ケアのある児童生徒43名）

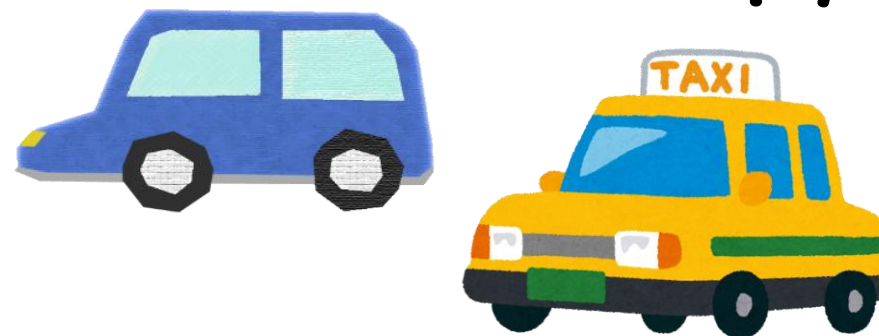
＊家庭のみでのケア児も含む

今年度は、バス利用
24名



＊バスの中で医ケアが必要でなければ
乗車可能

保護者送迎や福祉タクシー
19名



＊バスの中で医ケアが必要な場合

スクールバス内でのケアが必要なら 福祉タクシー通学が可能

- ・タクシー代金や付き添い看護師の費用を県が負担



子ども達に合わせた教室環境を整備



注入時間も一緒に「いただきます♡」

給食風景の写真
(注入する子も同じ室内で)



主治医のOKあるから給食の味見もしちゃう



給食の味見をする医ケア児の写真

ほうれん草じゃなくて
甘いのちょーだい♡

学校行事もとことん楽しむ！

- 運動会（学部ごとに）
- 遠足（小低）
- 社会体験学習（小・中・高）
- ひばり祭（全校）
- 修学旅行（小6、中3、高2）
- 校内宿泊学習（小4）
- 校外宿泊学習（小5、中1、中2、高1）
- 校外進路学習（高3）

校内宿泊学習で、花火を楽しむ様子の写真

ディズニーランドに修学旅行で行った集合写真

② 訪問教育部の学びの様子

・授業の様子の写真は、配布資料では削除しております。ご了承ください。

訪問教育部について



- 障害の状況により学校に通うことが難しい子ども達のために、教員が自宅や施設などに出向いて授業を行う。
- 本校の訪問教育には3種類。
 - 1、在宅訪問（自宅での授業）
 - 2、入所施設への訪問（医療型障害児入所施設カルガモの家での授業）
 - 3、病院への訪問（入院されている方への授業）

訪問の授業はどんな感じ？

- 1回の授業は90分、週3回が原則
- 1対1の個別学習が基本
- スクーリング（学校に登校）も可能
通学籍の授業参加や学校行事

【1回の授業の流れ】

- ① 始まりの会
- ② 身体の学習
- ③ 教科学習
（国・音・美・体など）
- ④ 終わりの会

ベットの上で、トレーニングボール
に足を乗せて動かす様子の写真

③ 地域とのつながり

- ・支援籍学習＝特別支援学校に在籍する児童が、居住する地域の小中学校で友達と一緒に学ぶ制度。
- ・交流学習＝本校近くの小・中・高との交流会

それぞれの様子ご紹介しますが、配布資料では、写真中心のページは削除しております。ご了承ください。

現場実習



卒業後

*本校全体の数

令和6年度

大学進学	1名
生活介護施設	7名
企業就労	0名
施設入所	0名

令和5年度

企業就労	0名
生活介護施設	14名
施設入所	0名

現場実習をする高等部生徒
の写真

こどものまなび

医ケアがあってもなくても、どの子も同じ

学校は、その人らしく生きる力を育む学びの場

社会とかかわりながら、尊厳を持って豊かに暮らせる力を！